

テーマ	「ふしぎふしぎ」			
ねらい	自然事象の遊び（光・静電気・回転・音）を楽しみながら，自然の不思議さを実感できるようにする。			
育てたい力	いろいろな遊びを通して，自然の不思議さに気付き，目に見えないものの働きを見ようと する意欲を高めることができる。			
過程	主 な 学 習 活 動			
つかむ 10分	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">いつも当たり前だと思っていることでも，どうしてかなと考えてみよう。</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center; margin: 5px 0;">光・静電気・回転・音の簡単な実験で，自然の不思議さを調べてみよう。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">いろいろな体験を楽しみながら，どんな不思議に出会うのだろうか，探検しよう。</div>			
調べる 30分	①光のふしぎ	②静電気のふしぎ	③回転のふしぎ	④音のふしぎ
広げる 10分	①「赤・青・緑色の光を当てたり，重ねたりすると，何色に見えるだろうか。」光を重ねたり，分光器を使って光をながめたりしてみよう。分光カップを作って光で遊ぼう。	②「静電気を作ることにはできるだろうか。」静電気を作って遊ぼう。バン・デ・グラーフで静電気を集めてみよう。静電気のおもちゃを作って遊ぼう。	③「お盆を回転させると乗っている物はどうなるだろうか。」回転の速さを変えてみよう。いろいろなこまで遊ぼう。回転の様様を見よう。こまを作って模様の変化を楽しもう。	④「音はどうやって伝わっていくのだろうか。」糸電話・ばね電話などで話してみよう。音の震えを見よう。音の震えが感じられるヘビダンスおもちゃを作って遊ぼう。
ふり返る 10分	観察・実験の結果から，気づいたこと・分かったことを話そう。			
	いろいろな色の光が集まって見えた。光で見え方が変わった。光が虹色に分かれたよ。	静電気を作ると，物が逃げたり，くっついたりするんだ。テープをふわふわと浮かして楽しかった。	回転させると逆さまにしても落ちなかった。回っていると倒れなかった。回ると違う色や模様が見えた。	震えると音が聞こえるんだ。震えが目で見えたよ。高い音と低い音で震えが違ったよ。
	不思議なことを使ってたくさん遊べた。			
	今日の学習をふり返って，シートに書こう。			
留意点	<ul style="list-style-type: none"> ○湿度が高い時は，「②静電気のふしぎ」ができず，3ブースになることもあります。 ○2年生「うごくおもちゃ」の発展で，身近な自然事象を観察したり，簡単なおもちゃを作ったりしながら，科学的な見方や考え方を深めることができます。 ○「①光のふしぎ」は展示エリアの「光ラボ」で行います。 ○音や静電気について，理科では扱いませんが，身近な自然の事象として，不思議さを実感することができます。3年生の「光」の発展としても対応できます。 			